

☆アイメッセージ～夢を語る

子どもたちに「アイメッセージ」を送ります。これは、教師自身の思い（夢）を語ることなのです。「この学級を～にしていきたい」「わたしの考えは～である」などがそうです。このとき大事なことは、「このクラスの担任になれて嬉しい。これから力を合わせていいクラスを作っていこう」というメッセージを込めることだと思っています。このことによって、子どもたちの学級生活への期待感を高めることにつないでいきたいと思っています。

☆スナップ写真

一人ずつ子どもの写真を撮ります。その写真はその日のうちにプリントアウトし、子どもたちが書いたプロフィールカードに貼らせることにしています。そのカードには、「どんなクラスにしたいか」「どんなことをがんばりたいか」などの項目を書かせ、教室に掲示します。この写真は、ネームカードにも使用しています。

☆元気の出る歌

「よし、みんなでがんばるぞ」という思いが伝わる歌を歌いましょう。既成の歌でもいいし、替え歌でもいいのです。学級の雰囲気が盛り上がる方がいいです。きっと「歌うことが大好きな」子どもたちになると思います。ことから、学級の歌を作ろうという雰囲気を作り出すことができればグッドですね！

☆子どもたちの願いを集約する

学級には目標やルールが必要です。そのために、よく学級目標作りが行われるのですが、その布石を1日目に打ちます。子どもたちの「どんなクラスにしたいか」という願いを集約するのです。学級目標作りについては、次号で紹介します。

☆ちょっとしたゲーム

短い時間でできるゲームなどで、自然のうちに友だちとふれあう、友だちと相談し合うなどの活動が入ったゲームを仕組みます。エンカウンター系のゲームなんかはバッチリです。この布石は、子どもたちの人間関係をよくしていくのと同時に、“学級で楽しいことができる”という期待感を高めることができます。

出会いの演出：具体例 その2・・・・・・・・・・・・・・・・・・能勢 雅子

①折句を使って自己紹介をする。

- の・・・ノッシーとよばれることもあるけれど
- せ・・・せいっぱいがんばるよ
- ま・・・まごころと
- さ・・・さわやかなえがおを大切にするよ
- こ・・・これからよろしくおねがいます

②一人一人の名前を心込めてよぶ。

一言、「あなたは笑顔がいいね」など、よい印象を伝える。

③教師のめざしたいクラスや願いをせつに伝える。

一人一人の目をみつめながら熱き想いで

このクラスのみなさんを見て「うれしいな」「すてきだな」と思いました。

どうしてだと思います？

それは、□（何とか）がいっぱいだからです。 <□は心の花>

さあ、□はなんでしょう？

（子どもたちはいろいろ発言します。「そうだね。いいね。」と笑顔で認めましょう）

それでは、こんな詩をつくったのでみてください。

（1行ずつ出す）

□ いっぱいになあれ

牛乳がこぼれたらすぐにふくよ

こまっている人がいたら

「どうしたの？」って聞くよ

一人ぼっちの人がいたら

「いっしょにあそぼう」ってさそうよ

本当に本当にやさしい□ いっぱいになあれ

ちょっぴりこわい跳び箱だけど

いっしょうけんめいチャレンジするよ

暑い時のそうじは苦手だけれど

あせをふきふきがんばるよ

自分から進んで えんぴつからけむりがでるほどがんばった計算は

いつもよりう～んとはやかった

本当に本当にいっしょうけんめいがんばる□ いっぱいになあれ

先生が心にうかんだのは「心の花」です。

こんな心の花がいっぱい咲くクラスになってほしいです。

でも、この花はかれることがあります。

人を傷つけるようないやなことを言ったとき、したとき

これは絶対に許しません。

もう一つかれるときは

なまけんむしが出てきたとき

先生ががんばってやってみようねと言ったときは

がんばりの花を思い出してかれないようにチャレンジしましょう。

④心をつなぐ自己紹介ゲーム

一つの輪になって、手拍子2回ひざ拍子2回をみんなで行ながら

「すてきなクラスにであったともだちよんでみよう」

Aです。

AさんのとなりのBです。

AさんのとなりのBさんのとなりのCです。

・
・

つまったときはみんなで教えあう（ここが大事！）

みんなで力をあわせたから全員呼べたね。心の花，それも大きな花が咲いたね。（と，ほめる。）

さあ，こんな〇年〇組は どんなクラスになってほしですか？明日聞きますね。一人一つは考えておいてください。楽しみにしています。（と学級目標への種まきをする。）

<参考>このゲームは得意なことと名前をいうなどいろいろな工夫ができます。

例：サッカーの得意なAさんのとなりの
ピアノが得意なBです。

~~~~~

2 子どもたちに語るポイント・・・

始業式の日，子どもたちとの出会いの場で何を語ればいいのか，その言い方には人それぞれがあると思います。

私の場合，次のことを話の中に入れることにしています。

- 
- ◇あなたたちの担任になれて，とても嬉しいということ
  - ◇この学級でみんなと過ごせるのは1年限りであるということ
  - ◇なぜ学校に来るのかという理由
    - ・新しい知識や考え方を学ぶため
    - ・協力し合うことのよさを学ぶため
  - ◇一生懸命に取り組むことの大切さ
-

~~~~~

子どもたちとの出会いがある1日目は、なかなか忙しいです。これらのことすべてを盛り込むのは難しいかもしれませんが、始業式を終えて帰宅した子どもたちが、「ねえお母さん、今度の担任の先生はね、～」と喜んで話をしてくれるような印象を与えることが出来たら、学級作りのスタートはひとまず成功だと言えるでしょう。

そのために！ 自分だったら何をやるか、どういうことを話すかをノートに書いておくことが大事です。

~~~~~

3 メルマガ編集部からのお知らせ

◆◆◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◆◆

山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

~~~~~

4 次号の予告

第3号は3月下旬発行予定です。

「子どもたちといっしょに学級目標をつくる」

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見は sugi-net@c-able.ne.jp まで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

=====